

| No. | ご意見 | 分類 | 対応 | | 資料 | 取組・検討内容等 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------------------|---------------------|--------|---------------------------------------------------------------|
| | | | 0: 今期中 (R4.3.31まで) に取組 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | |
| 1 | 航空写真は、森林・農地・海岸線などの土地の変遷を読み取ることができ、また防災を考えるうえでも役に立つ。収集してほしい。 | 01資料の充実 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | 資料 | 現状の所蔵資料を紹介。また、高知資料担当に可能な限り、積極的な収集をお願いした。継続して収集はするが、一定収集はできている |
| 2 | ビジネス・レファレンスについて、事業計画作成は、金融機関・補助金申請用としての「見せる」計画。「見せる」ことができる数値データの収集を。一方、企業の内部用の「事業計画」では、見せるためではなく、 実際に使える、「生の情報」が必要 となる。そういったニーズに応えられる体制を。 | 01資料の充実 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 拡 |
| 3 | ビジネス支援は起業などプラスのイメージが強いが、労働環境の改善も入れてほしい。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 展示、ブックリストなど、労働関係の取り組みはすでに力を入れて行っている |
| 4 | 展示の本棚で連携展示を行ったところ、コロナの影響で多く借りられたので「心の不調」を扱ったコーナーを新たに作ってほしい。 | 06連携 | 3: 対応検討 | | | これまでどおり期間展示のテーマのひとつとして取り上げる(継続) |
| 5 | 図書館のサービスは、現状、来館が前提となっているが、コロナはオンライン化を検討する機会になる。データベースも来館せず利用できることよい。非来館サービスが、司書への相談等の来館利用の掘り起こしにもなる。 | 05非来館サービス | 3: 対応検討 | | | |
| 6 | レファレンスはスピードがネックだが、今すぐ、今日中にほしい情報があっても、司書に無理を言いくい。 | 02レファレンス | 3: 対応検討 | | レファレンス | 急ぎのレファレンスにも極力対応している。そのうえで余裕を持った申し込みをお願いしている。 |
| 7 | 利用のため来館して、そこで得た情報を持ち帰って活用するというように二段階の手間になる | 05非来館サービス | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介 |
| 8 | 鬱で休業者が多い状況がある。「 セーフティネットの役割を果たす図書館 」の強化・見直しのポイントには、 「不登校」に加えて「大人のひきこもり」や「心身の不調を抱えた方」も入れて欲しい | 10団体の課題 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | 利用ガイド | ブックリストやバスファインダーの作成・提供 |
| 9 | 起業情報の提供をしているが、制度や補助金等がさまざまあり、それらの 情報が一つの場所にあればよい 。 | 02レファレンス | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | PR | 拡 図書館活用事例の広報 |
| 10 | 具体的な 活用事例を多く示す ことができればよいと思う。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | 情報発信 | 拡 ビジネス支援サービス活用講座の実施 |
| 11 | 図書館活用事例のマンガ化 は重要。コロナの影響でこれから地方移住が増える。図書館があるから仕事もできる、移住しやすい環境であるということのPRを一緒にしたい。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | リーフレット | 拡 館外での資料紹介 |
| 12 | 利用を広げるためには、利用者に次の方によかったことを伝えてもらう。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 拡 アウトリーチ・サービスの実施 |
| 13 | 司書の実力があり、図書館にはよい情報が集まっているので、 図書館活用の事例の情報発信 を。発信しているところには、さらに情報が集まってくる。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | 連携 | 他機関と連携したセミナーや相談会等の事業の実施 |
| 14 | 図書館が役立ったことをフィードバックしたい。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 商品の付加価値を高めるための図書館資料の提供 |
| 15 | 「課題解決」という言葉は、「機械的」に感じる。「図書館に来れば解決できる」と思ってもらえるような施設になるように。 | 11その他 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | 広報支援 |
| 16 | 課題が何かわかっていない人が多い。 課題を考えてもらう、気づく場としての支援 を用意しては。 | 09課題発見 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 17 | サービスの紹介に至る前に、「困りごと」の一般の人に見えやすい打ち出し方を。 | 09課題発見 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 18 | 県内事業者向けセミナーにおいて、出前図書館や図書館活用講座を取り入れている。講座受講者が受講後に、次の学びの段階として、自身のビジネスに図書館を活用してほしいと考えている。 | 03図書館活用 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | 職員研修 | 司書の専門性の向上及び育成 |
| 19 | 自分が抱えている課題と図書館サービスとがつながることを知らない受講者が多い。 | 09課題発見 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 20 | 今後も 連携を希望 する。 | 06連携 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 21 | 県内の多くの相談機関と横展開してほしい | 06連携 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 22 | 若者の創業マインドの向上を目的として、高校生向けの出張事業をしている。 図書館と連携して取り組みたい。 | 06連携 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | ティーンズや学校支援とも連携する |
| 23 | コロナでなければ、オーテピアに労働者を集めて労働環境改善につながる説明会を開催したいところ。コロナ後にできる企画を考えてみたい。 | 06連携 | 1: 次期サービス計画に反映・継続取組 | | | |
| 24 | 「あなたの悩みの答えは図書館にある」、この言葉を幕にしてほしい。 | 09課題発見 | 3: 対応検討 | | | 幕としてはないが、言葉としては土佐MBA専科での説明資料で使用した。キャッチコピーとしては何らかの活用を検討する |

| 次期サービス計画 | |
|----------|-------------------------|
| 新 | 拡 |
| ... | ... |
| 新規 | 拡充 |
| 資料 | 拡 図書館の収集・提供 |
| | 雑誌や新聞の収集・提供 |
| | データベースの提供 |
| | チラシやパンフレットなどの収集・提供 |
| | 視聴覚資料の収集・提供 |
| レファレンス | レファレンス・サービス |
| | 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介 |
| 利用ガイド | 拡 ブックリストやバスファインダーの作成・提供 |
| PR | 拡 図書館活用事例の広報 |
| 情報発信 | 拡 ビジネス支援サービス活用講座の実施 |
| リーフレット | 拡 館外での資料紹介 |
| | 拡 アウトリーチ・サービスの実施 |
| 連携 | 他機関と連携したセミナーや相談会等の事業の実施 |
| | 商品の付加価値を高めるための図書館資料の提供 |
| | 広報支援 |
| 職員研修 | 司書の専門性の向上及び育成 |

| | |
|----|-------------|
| 新設 | 情報リテラシー向上支援 |
|----|-------------|

| No. | ご意見 | 分類 | 対応 | 次期サービス計画 | | 取組・検討内容等 | |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------|---------------------------------------|--|
| | | | | 新 | 拡 | | |
| 1 | 専門図書はすごく充実しているが専門図書を市民に噛み砕いて分かりやすく伝える媒体として、 紙芝居などの充実も お願いしたい。 | 01資料の充実 | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 1:次期サービス計画に反映・継続取組 2:次期サービス計画に反映検討 3:対応検討・対応困難 | 資料 | 拡 図書の収集・提供 | | |
| 2 | 多くの場所で目に触れるように、図書館の健康安心分野以外のスペースでもちょっとした情報発信をしてほしい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 雑誌・新聞の収集・提供 | | |
| 3 | 地域住民に地域課題を知ってもらうため、職員が地域に出向いてプレゼンテーションをする機会がある。情報収集にはネット情報を活用しているが、 情報の信頼性担保に図書館のレファレンスを活用したい。 | 02レファレンス | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | チラシやパンフレットなどの収集・提供 | | |
| 4 | 「ほおっちょけん」相談窓口、市内薬局、社会福祉法人で受けている。周知が不十分で相談件数は少ない。来館した課題相談者を相談窓口につないで欲しい。当機関で保有する相談窓口リストも共有したい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 視聴覚資料の収集・提供 | | |
| 5 | 集客力を活かして相談窓口の周知を。パネル展と合わせて 相談窓口へつながるPR も。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | データベースの導入・提供 | | |
| 6 | プロが研修に来られる協会だが、一般向けには町内会で相談会もしており、日頃は介護・医療等の相談も受けている。当協会に来ることも伝えて欲しい。オーテピアの活用についても協会内でも伝えたい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | タイムリーな企画展示の実施 | | |
| 7 | ひきこもり当事者や、高齢の方などが居場所として図書館利用をしている。対象をしぼった居場所作りを強化してほしい。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 展示 | | |
| 8 | ひきこもり当事者に社会体験、就労一日体験など検討してほしい。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 利用ガイド | 拡 ブックリストやパスファインダーの作成・提供 | |
| 9 | 地域セミナー、出前講座で地域住民に情報を届ける際に 図書館と共催事業等できないか。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | レファレンス | レファレンス・サービス 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介 | |
| 10 | 当センターとの連携については、ひきこもり、発達障害の居場所としてターゲットを絞って強化を。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 連携 | 拡 他機関と連携したセミナー・相談会等の共催事業の実施 拡 広報支援 | |
| 11 | 県民市民への情報提供。健康づくりのウェブ申込みを開始。ネットを通じた情報提供を検討しているが、行政のウェブ・サイトは広報力が弱い印象。啓発方法を模索している、図書館と一緒にできないか。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 情報リテラシー | 拡 図書館活用講座の実施 | | |
| 12 | 図書館のイメージが変わった。市民住民への 事業の周知度を上げたい。 制度の狭間で苦しむ人に周知できるように、是非 連携したい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | アウトリーチ | 拡 アウトリーチ・サービスの実施 | | |
| 13 | 当機関の利用者は最近青年・中高年期、リタイア後の方が増加している。そうした方々からは、オーテピアは立地もよく、本もすごく多いし、いろんなサービスがあるので活用しやすいという声をよく聞く。利用者にどうオーテピアの活用方法を伝えていくのか、どう連携を持っていくのが、当機関にとっての課題。 | 10団体の課題 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 職員研修 | 司書の専門性の向上 | | |
| 14 | 図書館ができることを知ることも自分たちの課題。「こんなことができないか」と相談していくことが大切。 顔の見える関係づくりを継続 していくことで、次につながっていくのではないかと考えている。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 行事 | 新 健康・安心・防災に関する行事の実施 | | |
| 15 | 図書館のメールマガジンで 行政機関との取り組み事例をたくさん挙げて欲しい。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新設 | | | |
| 16 | 図書館は心強い存在。図書館の良さを職員、市民も知ることが重要。図書館にも自分たちの活動を知ってもらう機会が必要。日常的に顔の見える関係を、情報交換できる場を作りたい。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 情報リテラシー向上支援 | | | |
| 17 | 図書館担当から出席者への提案 ■ 病気の方・障害のある方へサービスをお知らせする手段として、ブックリスト・パスファインダーを当館と一緒に作成したうえで関係機関に設置できないか。 | 12 | | | | | |
| 18 | (パスファインダーのインターネット検索について) ネットで調べるのに簡単な方法がよい。キーワード検索ができるなど、ネットになれていない人が簡単に検索できるようにしてほしい。 | 12 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | | | |
| 19 | 相談窓口の周知が難しい。届けたい人に届けられない。テレビを使っても難しい。ツールの一つとして相談窓口につながるようにしたい。パスファインダーはいいものなので、使い方の周知が課題。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | | | |
| 20 | ネット検索では、本当に知りたい情報にたどり着くのは難しい。オーテピアと関係機関でこのような意見交換の場を作って協議できれば、よいパスファインダーができるのではないか。 | 12 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | | | |
| 21 | ぜひ一緒にブックリスト・パスファインダーを作成したい。 | 12 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | | | |

| No. | ご意見 | 分類 | 対応 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|
| | | | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 1:次期サービス計画に反映・継続取組 2:次期サービス計画に反映検討 3:対応検討・対応困難 |
| 22 | コロナ関連の欲しい情報をどこで得られるのか難しい。図書館でリンク先を集めて欲しい。コロナ以外でも情報収集の仕方をウェブ・サイト等で案内して欲しい。 | 05非来館サービス | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 |
| 23 | 病院の現場でできることは限られる。ネット検索等、情報を簡単に得られるように提供して欲しい。きちんとした情報にたどり着くように誘導してほしい。 | 05非来館サービス | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 |
| 24 | オーテピアの活動・事業について、分野・領域が違っていると知らない。新聞・ネットでは不十分だと思うので、オーテピアではどのようなルートや方法で周知しているかを教えてほしい。 | 11その他 | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 |
| 25 | 職場用カードでもインターネット予約ができるようになるなど、より活用しやすくなればいい。 | 03図書館活用 | 3:対応検討 |
| 26 | 病院に設置している掲示板で広報は可能。 | 06連携 | 3:対応検討 |
| 27 | 課題は働き方改革。委員会、自己研鑽の研修会は業務時間外に行っている。医師の時間外の上限定もあり、時間外勤務は課題。当機関と図書館でどんなことができるのか。 | 10団体の課題 | - |



| 取組・検討内容等 |
|---------------------------------------------------|
| ウェブ・サイト掲載済 ⇒令和2年12月25日 ウェブ・サイトのリンク集 に追加。 |
| リンク集の充実 |
| 「ご意見への回答」で回答済み |
| 図書利用内で検討中 |
| 広報協力の依頼を検討 |
| ビジネス支援サービスでの対象課題 |

| No. | ご意見 | 分類 | 対応 | 次期サービス計画 | | 取組・検討内容等 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|----------|---|----------|
| | | | | 新 | 拡 | |
| 1 | 消防学校の教員は消防局から派遣されているため、教育の専門家ではない。近年は、指導・教育技法等へも取り組んでいる。指導に関しては消防大学校で学習するが、 <u>県内でも指導・教育技法の情報を得られるようにしたい</u> 。こういったことに役立つ情報がほしい。 | 01資料の充実 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | 拡 | |
| 2 | 新製品を生み出す刺激として、 <u>図書館資料、ブックリスト、レファレンスを活用したい</u> 。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 3 | 教官へ本に関する情報提供があれば助かる。消防職員は、世代交代で若返っている。主体性教育に力を入れており、 <u>関連図書を紹介してほしい</u> 。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 4 | <u>市場調査の調べ方に困っている方は多い</u> 。どこまで調べられるのか。製品によって分かりにくいものもある。アイデアの生み出し方から、最先端の技術の所在まで幅広い。図書館を活用してほしい一方、レファレンスでの丸投げを懸念している。 | 09課題発見 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 5 | イベント等では、起震車などを使って <u>連携できる</u> 。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 6 | はしご隊の出初め式はじめ、その他の防災イベントもコロナで中止となってしまった。そういったことについても、 <u>連携できたらと思う</u> 。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 7 | (避難所での段ボールベッドの組み立て等、避難所運営を住民主体で行えるよう、 <u>連携して避難所グッズの体験の場を提供することについて</u>)実施可能だと思う。防災訓練・イベントでPRしているので、オーテピアでもできるのではないかと。人役が課題。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 8 | 段ボールベッドに関しては数が少ない。大規模災害時には、外部団体からの支援を受けて段階的に設置するもの。避難所生活の一連の流れを紹介するなかで、体験の機会を設けることは可能だと思う。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 9 | 消防車の展示をオーテピアで行うこともできる。消防を知ってもらえるよう <u>連携を深めたい</u> 。団員の不足、高齢化の課題があり、特に子どもへPRしたい。子どもが来れば大人もくる。本の展示と合わせて、消防車両の現物を見てもらうような機会を作ることができたらよい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 10 | 「いのちを守る」ということが市民に浸透していない。災害種別が分かっていない、避難行動の理解が進んでいない。高齢者等にそういう方が多い。 <u>同じ展示でも長期間行って、適切な一次避難行動を定着させたい</u> 。避難情報の名称の変更、制度変更を分かりやすく伝えたい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 11 | 図書館に来る方は、ステージ1, 2, 3といった、ある程度の避難行動について理解している。まずはステージ1をすべての人に理解してほしい。 | 10団体の課題 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 12 | 障害者の防災意識が向上している。防災士の資格について、障害者団体から申込みがあった。手話通訳者を入れて実施した。「備えちよき」の手話動画も作成した。図書館でも紹介できたらと思う。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | | 拡 | |
| 13 | チラシの管理については、デジタルサイネージを活用するなど、 <u>印刷物なしでの広報を検討できないか</u> 。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 3:対応困難 | | 新 | |

| 次期サービス計画 | |
|----------|-----------------------------|
| 新 | 拡 |
| | 拡 図書収集・提供 |
| | 雑誌・新聞の収集・提供 |
| | チラシやパンフレットなどの収集・提供 |
| | 視聴覚資料の収集・提供 |
| | データベースの導入・提供 |
| 展示 | タイムリーな企画展示の実施 |
| 利用ガイド | 拡 ブックリストやパスファインダーの作成・提供 |
| レファレンス | レファレンス・サービス |
| | 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介 |
| 連携 | 拡 他機関と連携したセミナー・相談会等の共催事業の実施 |
| | 拡 広報支援 |
| 情報リテラシー | 拡 図書館活用講座の実施 |
| アウトリーチ | 拡 アウトリーチ・サービスの実施 |
| 研修 | 司書の専門性の向上 |
| 行事 | 新 健康・安心・防災に関する行事の実施 |

新設
情報リテラシー向上支援

| No. | ご意見 | 分類 | 対応 | | 取組・検討内容等 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------|
| | | | 0:今期中(R4.3.31まで)に取組 1:次期サービス計画に反映・継続取組 2:次期サービス計画に反映検討 3:対応検討・対応困難 | | |
| 1 | まちゼミで参加者を集める会を2回行うが、1回目の参加店説明会では、何をしたらいいのか分からない団体が多い。団体でまとめて借りて、参加店に利用してもらするなど、 参考になる資料を提供できないか。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 拡 | 個々の商店や商店街全般に役立つ図書等の収集・提供 |
| 2 | 予約本を受け取る場所として、 商店街を活用してほしい。 予約した本を店で預かって渡すなど、検討を。 | 06連携 | 3:対応検討 | 新 拡 | 商店街や宿泊施設等への団体貸出し |
| 3 | 日曜市の真ん中にオーテピアがあることがよい。次の世代に高知の文化を伝えていくうえで、親子で街路市の歴史を学べるような展示を設けるなど、 街路市を生活に取り入れてもらえるような取組を期待する。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 拡 | 観光情報の収集・発信 |
| 4 | まちゼミ参加者が詳細な情報を知りたい際に図書館を活用するとうように、ゼミから図書館利用へとつながっているだろうと思う。 | 03図書館活用 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 拡 | 商店街や日曜市等の情報発信 |
| 5 | 商業者ではない団体がまちゼミに参加することで、販促事業ではなくコミュニケーション事業の側面が強くなっている。 地域課題を含めて話し合いができるベースを図書館と連携して進めたい。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 拡 | 商店街との協働 |
| 6 | 各店舗は営業時間がまちまち。日常的に担当者レベルで情報交換をしたい。オンライン会議を活用して、 連携を深めたい。 | 06連携 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | 図書館サービスのPR |
| 7 | 若者、親子連れが増えた気がする。雑誌等の種類も多くなった。この価値を高知の人にもっと知ってほしい。 若い世代にさらにアピールを。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | 文化施設との連携 |
| 8 | 時事に合った本を借りて活用している。 商店街に向けてPR してほしい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | 教育施設との連携 |
| 9 | 高知に来ると図書がないという思いをさせない よう、役割を果たしてほしい。また、職員の育成をじっくりと行うように。 | 07司書の育成 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | |
| 10 | 図書館がよさこい踊り等のイベントをするのはとても新鮮に感じた。郷土芸能を利用者が体験、学習できる機会をまた作ってほしい。 | 08団体の事業周知・活性化等への寄与 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | |
| 11 | お城下ネットについて、文化施設は点だが、連携により面となる。 文化を面 で感じられれば、県が文化を大切にしているイメージにつながる。 | 11その他 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | |
| 12 | 文化施設の社会的役割が変化している。保護に加えて、活用等のアクティブな方向へ向かっている。今こそ 文化施設の役割、あり方 を考える必要がある。 | 11その他 | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | |
| 13 | 行政職員アンケートの回収率が低い。 図書館が課題解決に使われることが少ない。 図書館でできることがまだまだ知られていない。非接触サービスとして、ビデオチャットなどを導入してPRしてはどうか。 | 05非来館サービス | 1:次期サービス計画に反映・継続取組 | 新 | 図書館活用事例の広報(行政支援サービスでの対応課題) |
| 14 | 図書館は、数値だけでは評価できない。レファレンス、情報収集、 即効性がなくても県民の情報収集等の土台 となるものである。 | 11その他 | | 新 | 館全体で検討 |
| 15 | 職員が館外でのイベントに協力することについて、館内のサービスでもっとできることがあるのではないかと。オーテピアへの集客が増えるよう、魅力的なサービスを提供してほしい。 | 03図書館活用 | | 新 | 館全体で検討 |
| 16 | 「サービス」の一つとして 館内の居心地 を考えてはどうか。アート展、市民の発表の場、音楽など。平日はこどもコーナーが閑散としているので、活用してはどうか。館内の賑わいという視点で、サービス改善の工夫を。 | 03図書館活用 | | 新 | 館全体で検討 |

